

## <投資リスク>

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

- 株価指数先物取引の利用に伴うリスク
- 株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）
- 公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）
- 為替変動リスク
- カントリー・リスク
- その他（解約申込みに伴うリスク等）

※iFreeETF S&P500 インバース、iFreeETF S&P500 レバレッジ、iFreeETF S&P500 ダブルインバースは、レバレッジ倍率に比した高リスク商品であり、初心者向けの商品ではありません。

※iFreeETF S&P500 インバース、iFreeETF S&P500 レバレッジ、iFreeETF S&P500 ダブルインバースは、長期に保有する場合、対象資産の値動きに比べて基準価額が大幅に値下がりがりすることがあるため、そのことについてご理解いただける方に適しています。

※基準価額の動きが指数と完全に一致するものではありません。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※設定・交換のお申し込みにあたって、詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

※詳しくは、金融商品取引所で取引をされる際にご利用になる証券会社にお訊ねください。

<ETFに係る費用（金融商品取引所を通してETFに投資するお客さまの場合）（2023年5月現在）>

一直接的にご負担いただく費用

購入時手数料

販売会社が独自に定めるものとします。

信託財産留保額

ありません。

換金時手数料

販売会社が独自に定めるものとします。

一保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）

運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して**上限年率0.803%（税込）**

その他の費用・手数料

■監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

■受益権の上場にかかる費用および対象株価指数の商標の使用料（商標使用料）ならびにこれらにかかる消費税等に相当する金額を、受益者の負担として信託財産から支払うことができます。

※各ファンド有価証券届出書届出日現在、商標使用料は信託財産の純資産総額に、年率0.05%の率を乗じて得た額（ただし、年間150万円を下回る場合は150万円）となります。

※各ファンド有価証券届出書届出日現在、上場に係る費用は以下となります。

・年間上場料：毎年末の純資産総額に対して最大0.00825%（税抜0.0075%）

・追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増額）に対して、0.00825%（税抜0.0075%）

※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料、換金時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。